

あんずは一日一日変わっています。熟しています。就学前の子ども達が通う時間は、少しずつお友達が増えてきました。あんずが初めての集団生活の子達は、毎日毎日が初体験の連続です。微笑ましいエピソードがたくさんありますね。8月も！というより、明日が楽しみです。

幼稚園と併用している子達は、夏のイベントを重ね、ちょっとのんびりってところです。8月はマイペースで自分磨きといきましょう。

放デイに来ている小学生中学生、8月のあんずは、学校のアフターではなく、楽しみのピークをあんずに持ってくる子がほとんどだと思います。また違った姿が見れますね。楽しみです。

夏休み中に各学校の先生方とお話する時間を設ける予定です。つながりを深めたいと思います。8月もあっという間に過ぎていきそうですが、楽しい夏を満喫しましょうね！

—8月・9月の予定—

8月 5日(金) ST(児童)

8月 11日(木) ~ 21日(日) 夏休み(児童・放デイ共通)

8月 22日(月) ST(児童)

9月 7日(水) 地域連携日(児童・放デイ共お休みです)

9月 16日(金) ST(児童)

9月 29日(木) ドクターNの医療相談(14~16時)



＝お知らせ＝



《夏休みについて》(児童・放デイ共通)

*8月11日(木) ~ 21日(日)まで、児童発達支援、放課後等デイサービス共にお休みになります。お休み中の連絡は、あんずの携帯電話(080-8703-9655)までお願いします。

生活支援センター日向もお休みになります。

《あんずのクルマの名前を募集します！》

*送迎で使用しています車両3台のニックネームを募集します。受付カウンターに応募用紙を置きますので、どしどしご応募ください。お一人何回でもどうぞ！(採用された方には・・・)

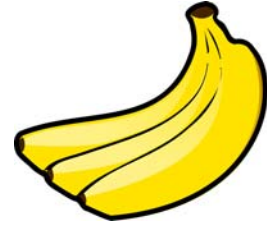
＝おねがい＝

*お車であんずを利用させていただいている保護者の皆さんにお願いします。

皆さんの安全と近隣の方々の穏やかな住環境を保っていくために、あんずの出入口ならびに、周辺地域では徐行運転をお願いします

バナナクラスの7月あれこれ

7月から新しいお友達が増えたバナナクラス。「おおきくなあれ」の紙芝居では、大きくなった絵を見て、うわぁ〜と喜んでくれる子、ニコッと喜んでくれる子とピッと指を出してくれる子、6人がそれぞれの表情を見せてくれます。毎回どんなかわいい笑顔を見せてくれるのか、私たちの楽しみのひとつでもあります。



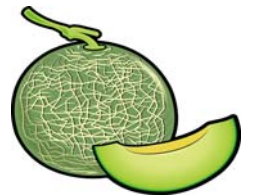
7月は1回しかできなかったプール遊びですが、これからが夏本番！暑くなりますので、体調管理にも十分気を付けていただき、たくさんプール遊びができればいいなあと思います。また、夏休み中には、あんずでやった“ふれあい遊び”や手遊び、歌など、お家で楽しんでいただけたら嬉しいです。

メロンクラスの7月あれこれ

メロンクラスの2番目の設定活動はいつも巧技台です。

“今日も巧技台か〜”でもホールに来てみてビックリ!!“あれ?この前と違うぞ!”同じ設定ですが、毎回少しコースを変えています。「今日はジャンプじゃなくて階段だよ」「後ろ向きでそ〜っと降りてね!」「今日は、ボールを頭の上で持って渡ろう!」・・・なんて注文の多い巧技台でしょう。しかも毎回注文が変わるなんて。それでもしっかり取り組むメロンクラスの3人!!彼らの人に応じる力、変化に応じる力に、職員一同「すごいね!」と称賛の嵐です。

7月最後の月曜日。午後の遊びの時間、ウッドデッキにプールが出ていることに気づいたメロンさん。水遊びが大好きな3人は、水着も持ってきてないのに、ためらうことなくプールへ。プールに入った途端、水鉄砲で打ち合いがスタート!一人がジョウロで上から水をジャ〜っとすれば、すかさず、もう一人がコップで受け取る。



「今度はそっちのを使いたい!」「これと交換しよう!」彼らだけでどんどんやりとりが生まれます。

人が関わるのに“ほどよいスペース”って大事ですね。ホールやお部屋ではそれぞれが好きな遊びをしていることが多いですが、あのcircle(=丸い)プールは自然にメロンcircle(=仲間)を作ってくれました。

さあ、8月です!いいなプール!楽しそう!私たちもそのcircle(=輪)に入〜れ〜て!!



ご協力ありがとうございました!

*『求む!』でお願いしておりました以下の数々の物品に、ご協力いただき本当にありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

- ・チャイルドシート
- ・ビニールプール
- ・プールを膨らませるエアコンプレッサ
- ・雑巾
- ・タオル
- ・おもちゃ各種
- ・プランター
- ・うちわ
- ・台所用品
- ・その他多数

放デイのひと一言



さあ、1学期が終わって夏休みになりましたね。
子ども達もご家庭もお疲れさまでした。夏休みが始まり、
気づけば8月です！あんずでは、かわらず元気な声が響いています。

そこで、『1学期のお疲れさま焼きそばクッキング』を行いました。いつもの活動の時間が、クッキングタイムです。三角巾、エプロンの身支度の早いこと！期待の気持ちが伝わってきます。“キャベツをちぎる”“もやしを洗う”“ウインナーを切る”の3つの係を決めてスタートです。真剣でした。手もとにしっかり視線を落として取り組んでいます。ホットプレートで炒めるのは菜箸？フライ返し？トング？まあ、落ちたら拾って入れちゃおうか？！

ご家庭でのお母さんの姿や経験したことが、憧れだったり、“知ってるよ”だったり、それはそれは、どの曜日も落ち着いた活動となりました。もちろん、おかわりコールがあちらでもこちらでも…。自分の作ったものを食べることって大事ですね。クッキングはまたやりましょう！

おいしかった～、ごちそうさまでした！

つながりリレーコラム

第2回目は、放課後等デイサービスぽしゅっと阿利澄江さんです。

“子どもたちのつながり”



小学校から高校生まで、長い子だと12年間一緒に生活をともにしています。
この12年間は、子どもたちが自分を作り、他者との関係を作っていく、とっても大事な時期です。放課後の子どもたちは、それぞれに頼る基地局（大人）を作ったあと、子ども同士で一緒に遊んだり、ケンカしたり、意地をはったり、ちょっと気遣ってみたり…。笑ったり、泣いたり、怒ったり、それはそれは、毎日本当に忙しく楽しむことに全力です。

そして、ちょっと疲れたら基地局で休憩。でも、基地局の役割は、彼らの成長と共に小さく小さくなっていきます。それは、お友だちや社会と上手に付き合える自信がついてきた証拠です。そうして彼ら自身が“つながり”を広げ始めます。相手に合わせた“つながり方”も経験を通して知っていきます。基地局の安心と信頼を基盤として、ひとり一人が自分のつながりの輪っかを広げていきます。その中には、お友達が通っている事業所の職員さんやご近所さん。公園で出会った地域の子。ちょっと苦手な近所の犬。どれも生活の中にあって必需品。オーダーメイドの輪っかたち。手を振ったら振り返ってくれたいつもそこにいるおじさん。横を通るのはちょっと怖いけど「通らせてください」と断って通る犬。なんてことのないあたり前の出来事が、嬉しくて、もっといろいろな人やモノにつながりを求めて豊かな輪っかは広がりを見せていきます。

私たちは、彼ら自身がつくる輪っかを最大限に活かすためにも、本人の意思が反映され、本人らしく生活ができるための“つながり”を築いていきたいと思っています。“どうしたらいいか”ではなく本人の“どうしたいか”を土台として、どう人とつながっていくか、社会とつながっていくかを大事にしていきたいです。